



車内の金城学院大学

59限目

「翻訳演習」

「"Liberty"を訳したのは福沢諭吉だった？」

[翻訳語]

私たちが普段使っている言葉の中には、実は明治時代に新しい意味を持つようになったものがたくさんあります。明治のはじめ、西洋の様々な概念が数多く日本に入ってきましたが、その中には日本人が初めて出会うものも多く、新しい概念を伝えるためには、学者たちが新たに言葉をつくったり、既存の日本語を再定義する必要がありました。例えば"Liberty"という言葉は「自由」と訳されますが、実は、これは福沢諭吉が再定義したもの。それまで「自由」は、「わがまま」という意味を持っていましたが、福沢諭吉は、「自由」を"Liberty"の訳語として用いる際に、人々が互いを妨げることなく自分自身を幸福にすること、といった意味を「自由」に持たせ、"Liberty"という概念を広めました。このように言葉は生まれ変わることがあり、その背景を知ることは言語の深い学びにつながるのです。

言葉を多面的に学び、文化を深く理解する。それが文学部 英語英米文化学科。

強く、優しく。



金城学院大学